

令和3年度 岩手県立前沢高等学校 第2回学校評議員会 会議録

- 1 開催日 令和4年2月25日（金）～3月7日（月）（協議期間）
- 2 開催場所 書面開催
- 3 参加者

No.	氏名	役職
1	三浦 真	前沢商工会副会長
2	工藤 幸子	元PTA会長
3	佐々木 健	前沢図書館長
4	岩淵 敏朗	元古城地区センター長
5	関向 正俊	前沢中学校長

4 主な意見

(1) 授業・学習について

【評議員①】

ア 家庭学習の習慣化はどの学校でも課題となるところ。教務課から出されている「具体的取組事項」が「・・・課題を課し、家庭学習の習慣化を促す」だけでは、主体的な学びにどのようにつながるのか今一つ、見えてこない気がしました。同様に、「新課程・朝学習の在り方を検討する」と「具体的取組事項」にあるものの、その具体的な部分が示されると次年度につながると思われました。これらが、保護者アンケートでの重要度と実現度の順位が乖離している項目の改善に寄与するような気がしました。

【評議員②】

ア 保護者アンケートの結果を見れば、重要性の認識もやや高く、実現度もほぼ同様であるが、教職員、生徒のポイントが少し低下しているところが気になる。コロナ過の影響があったかどうか検証されてはいかがか。

(2) 生活・道徳について

【評議員①】

ア 部活動の活性化が課題であり、それに向けての取組がなされていることも知ることができました。

イ 生徒会活動を主体とした地域貢献活動がさらに活発におこなわれることが、やはり前高生としての誇りの醸成につながると思われますので、よろしくお願いいたします。

ウ いじめに対する取り組みについて、保護者アンケート結果での重要度と実現度の乖離、また、教職員アンケート結果での実現度が昨年度から順位を下げていることがきになりました。取り組まれていることとは思いますが、やはり、いじめ防止対策として校内外巡回だけでなく、道徳的な指導と共に、生徒会を中心とした自主的取り組みにどうつなげていくかが鍵ではないかと思われます。

【評議員②】

ア 保護者から見て、いじめ対策が低い評価となっていることから、心の指導に重点を置いた取組を重要視していることが分かった。

イ 教職員の方々の横断的な連携と父兄のより深い理解が必要です。

(3) 進路について

【評議員①】

ア 取り組み内容から適時的確な進路指導で進学希望者の進学と高い就職内定率を実現していると感じました。

イ 前沢では、最近、部活だけではなく、勉強も頑張り進学もするという考えの生徒が増えてきている気がします。言われつくしたこともかとも思いますが、是非、部活と勉強も活かしての進学という具体的道筋をアピールしていただくことが、入学者の増加につながるのではと思うところです。

【評議員②】

ア 進路指導に高い評価が示されていることに安堵感を覚えた。

生徒が望む進学・就職に学校がより重点的に取り組まれていることがうかがえる。

イ 前高生が実社会に出てよりやりがいを持って活躍することが期待される。

(4) 安全について

【評議員①】

ア コロナ禍の中、様々な対応に苦慮されながらも、生徒の活動を支えている教職員の方々の大変さが伝わってきました。

イ 環境整備としての清掃活動が生徒数減少に伴い、清掃場所の精査を図らなければならない現状であることを知ることができました。大変な状況下、本当にお疲れ様です。

【評議員②】

ア 学校では、生徒、保護者が必要とする場合、教員やカウンセラーが相談に応じる体制ができていることに安心感がある。

イ コロナ過の中でより複雑な問題も発生しがちであることから、より緊密な体制をとっていくべきです。

(5) その他

【評議員①】

ア 教職員アンケート結果における実現度数値が昨年度比較で▲が多く、コロナ禍での取組が大変であったことがうかがわれました。

イ 各課から示されている「校務分掌運営方針及び達成状況等」の中で、「具体的取り組み事項」の内容が目標的なものや、抽象的なものも見られた気がします。やはり、前高生の減少が気になる場所ですので、是非、次年度改善案を具現化していただき、地域の保護者や生徒にとってもさらに魅力ある前沢高校のアピールにつながることを願っています。

【評議員③】

ア 運営方針、達成状況及び評価アンケートを拝見し、生徒さん方が安心して学校生活を送っていることが感じられます。学校、家庭（保護者）、子供が良好な関係でおられるのが想像できます。

イ 部活動では、バドミントン部が男女とも素晴らしい結果を残され、今後も期待したいところですが、今年の入学希望者が少ない点が心配なことでもあります。

ウ 昨年は、生徒さんにお手伝いいただいた「前沢オンラインマラソン」は残念ながら、当初予定していた企画より小規模になってしまい、次回開催に向け反省を踏まえ行ってまいりたいと思います。引き続き前沢高校と前沢商工会と連携させていただき、地元の発展にお力添えをお願いいたします。

【評議員④】

ア コロナ過の世の中、人生で楽しい思い出をたくさん作れるはずの高校生時代、部活も思うように活動できず、親御さんも我が子の活躍を応援することもままならず……。子供たちは、今の世の中をどんな風を感じているのだろう。きっと不安だらけなのではないかと想像してしまい、心が痛みます。

イ 何とか子供たちが心から楽しめることを自分たちで見つけられるようにご指導いただければと思います（facebookで子供たちの笑顔を見せると、こちらも笑顔になります）。